

2001

年度(平成十三年)

第44代理事長
金井孝史

副理事長
石内 昭男
高橋 勉
小林 貴浩
専務理事
市川 栄二
事務局長
安藤 肇
ふれあい室長
櫻井 幸広
みちびき室長
望月 昭夫
会員拡大委員長
高橋 康
会員交流委員長
黒川 富由
経営活性委員長
清水 国泰
共育委員長
折原 智彦
文化財パトロール隊長
金子 昌晴
マラソン大会実行委員長
増田 勝
監事
村田 泰章
横田 文雄

新鮮な心と澄んだ目で 新しい星を輝かせよう

スローガン

○会員数 77名
○年会費 120,000円

2001年度は、1999年に足利JCが中心になり設立した、NPO法人まちづくりセンター「パンヌーガ」、足利JCの有志が集まり営利を目的として設立された「足利まちづくり株式会社」の2つの大きな花を咲かせた後のサポートの年を終え、もう一度栄養を貯える年としてスタートした。行った活動としては、まちづくりの委員会を無くすことで、原点に返ることに始まり、経営・教育・人材という観点からまちづくりを見直すことと、会員に対して、集う喜びをあたえられる様な1年を目指し活動を行った。

経営では、各会員の企業にとって新たな一步をふみ出せる様な研修の場としての活動により地域経済の発展、教育では各会員の家庭にとって未来を背負う子供たちに對し、親としての勉強できる場の提供、人材では地域の発展を担える仲間をつくる活動の場、そして親睦を通して会員相互の親睦を図れる様な活動。それぞれが各会員にとってプラスとなる活動であった。

1年を通して大きな事業を行ったわけではないが、この2001年という年は、時代背景を考えた上で、会員にとつてJC活動に参加する楽しみを与え、次の大きな花を咲かせるための栄養を十分摂った年であったといえる。



足利JCの主な出来事

- ◆例会「緑を結び 緑を尊び 緑に従う」
～豊かな人生は「出逢い」から～開催
演題「JCと浪花節」講師 林達夫先輩
(東京JCOB)
- ◆例会（会員旅行）ふれあい発見!!
12時間耐久委員会対抗クイズ大会開催
- ◆例会「貴方の脱皮は巳年の今年!」開催
- ◆例会「木曜会員拡大劇場」～新入会員
20名 目標達成に向けて～開催



足利市の主な出来事

- ◆史跡足利学校廩主に前田專學さんが就任
- ◆樺崎寺跡が『史跡指定』の告示を受け、国の史跡となる
- ◆毎週木・金曜日に窓口業務の時間を午後7時まで延長
- ◆両毛地区広域市町村圏事務組合が解散
- ◆河南消防署を開署
- ◆通学区域再編成により西小学校を廃止
- ◆足利学校にて心の学校全国絵手紙展を開催
- ◆市民の意見を反映させる市民会議が発足、活動を開始



市制80周年記念式典を実施

この年の代表的なニュース

- ◆小泉内閣発足
- ◆愛子様誕生
- ◆国内初の狂牛病
- ◆失業率5%台
- ◆米中枢同時テロ
- ◆タリバン崩壊
- ☆流行語
「聖域なき改革」、「明日があるさ」、「狂牛病」、「ヤだねったら、ヤだね」
- ☆流行歌
・アゲハ蝶(ポルノグラフィティ)
・ultra soul (B'z)

